

日本社会福祉学会関東地域ブロック総会

日時： 2011年7月31日 日曜日 12時30分～13時00分

場所： 東洋大学白山校舎6号館2階 6209教室

1. 2010年度事業報告

1) 運営委員会

- 第1回(2010. 7. 10)、第2回(2010. 11. 13)、第3回(2011. 1. 7)、第4回(2011. 3. 12)、計4回開催 (於、東洋大学)
- 第2回より新体制に移行
担当理事：大島巖(日本社会事業大学)、経理：森田明美(東洋大学)、監査：福山和女(ルーテル学院大学)
- 運営委員の承認化：理事会によって運営委員の承認を行う(2010. 12. 23)
- 各部会の設置：ホームページ部会、ニューズレター部会、社会福祉学評論部会、大会部会など
- 部会の規程は理事会で承認を受けて作成した
- 日本社会福祉学会が一般社団法人となる

2) 関東部会研究大会

- 2011年3月12日土曜日→2011年7月31日日曜日に日程を変更
- 大会テーマ、シンポジウム、発表者らに大きな変更はなし

3) 社会福祉学評論

- 9号までを電子ジャーナル化
- 公表に当たっては著作権許諾が必要なため確認中
- 10号を2011年3月に発行
- 投稿は6月、11月、2月末を締め切りとし、それぞれ2-3件の投稿がある

4) ホームページ

- 2009年12月より運営開始、毎日20名程度のアクセスがある
- 社会福祉学評論がメインコンテンツとし、研究大会、関東地方の公開講座、講演会、博士論文公開審査、最終講義の情報を紹介する
- RSS、Twitterのアカウント、MLを作成した

5) ニューズレター

- 関東部会ニューズレターNo. 14 を2011. 1. 31に発行、会員に郵送した

2. 2011年度事業計画(2011年4月-2012年3月)

◆全体テーマ

関東地域部会会員、特に若手研究者・実践家の研究活動の活性化と研究交流の促進

1) 運営委員会

- 年4回の開催とする
- 各部会の設置：ホームページ部会、ニューズレター部会、社会福祉学評論部会、大会部会など

2) 今年度関東部会研究大会

○2012年3月10日土曜日開催

3) 社会福祉学評論

○電子ジャーナルで社会福祉学評論11号(1-3巻)を発行する

○投稿は6月、11月、2月末を締め切りとする

4) ホームページ

○2009年12月より運営開始、毎日20名程度のアクセスがある

○電子ジャーナル化した機関紙『社会福祉学評論』のバックナンバーの掲載。国際的電子ジャーナルに準拠した利便性の向上を図る

○社会福祉学評論をメインコンテンツとし、研究大会、関東地方の公開講座、講演会、博士論文公開審査、最終講義の情報を紹介する

○RSS、Twitterのアカウント、MLを活用し、より多くの関係者に訪問していただくことを目指す

5) ニュースレター

○関東部会ニュースレターNo.15 を2012年1月に発行する

6) 研究奨励賞の制定について

○議論を継続する

7) 社会福祉学専攻協議会院生協議会との連携強化について

○議論を継続する

3. 関東地域部会委員会規則について

○抄録集34ページ『関東地域部会委員会規則(案)』を参照

4. 2011年度・関東地域部会運営委員の選出

○抄録集35ページ『2011年度社会福祉学会関東地域部会委員会・運営委員等名簿』を参照

○任期は1年とする

○石井美智子委員→佐藤信人委員、木戸委員→宮島委員

5. その他

○2010年度監査報告について

○社会福祉学会が一般社団法人化したため部会は別途、会として運営することになった

○2010年度は2009年度を踏襲した形で執行した

→すべて社会福祉学会の承認を受けている

○今年度は大会を2回開催するようになっているが、2010年度(3月)にできなかったものを持ち越したため